

平成 28 年 2 月 4 日
株式会社日本政策金融公庫

第9回「アグリフードEXPO大阪 2016」、全国各地から 430 先が出展
～ 国産農産物にこだわり「農」と「食」をつなぐ展示商談会 ～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)は、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、第9回「アグリフードEXPO大阪 2016」を、2月18日(木)～19日(金)の2日間、ATCアジア太平洋トレードセンター(大阪府大阪市住之江区)において開催します。

アグリフードEXPOは、「国産」にこだわり広域に販路拡大を目指す農業者や食品製造業者とバイヤーをつなぎ、ビジネスマッチングの機会を提供する展示商談会です。大阪での開催が9回目となる今回は、全国各地の稲作、野菜、果樹、畜産などの農業者や食品製造業者など、430 先が出展の予定です。農業者が「6次産業化」に取組み、地域の農産物に付加価値を付けた商品など約 1,300 品目が出品されます。また、発生から5年目を迎える東日本大震災からの復興を応援すべく、被災地の特産品をPRする場として「復興支援コーナー」をアグリフードEXPO大阪としては初めて設置します。(※)

国の施策において農林水産業を成長産業とするために、「6次産業化」や農産物・食品の「輸出」を促進することが重点的な取り組みに位置づけられています。日本公庫は、今後もアグリフードEXPO等を通じ、これらに取組み、地域の農産物に付加価値を付け、競争力を高めようと頑張っている農業者や食品製造業者を応援します。

(※)毎年 8 月に開催している「アグリフードEXPO東京」においては震災発生後の第 7 回開催以降、毎年「復興支援コーナー」を設置しております。

【第9回「アグリフードEXPO大阪2016」の開催概要】

日時:2月18日(木)10:00～17:00 (10:30 より会場内にて開会式を行います)

2月19日(金)10:00～16:00

会場:ATC アジア太平洋トレードセンター(大阪府大阪市住之江区)

主催:日本公庫

※出展者一覧などの詳細は公式ホームページ(<https://www.agri-foodexpo.com/>)をご覧ください。

※来場を希望される方は、公式ホームページから招待状をご請求のうえ、当日ご持参ください(入場無料、当日登録制です)。なお、アグリフードEXPOはビジネス商談会ですので、農業・食品関連業者以外の一般の方については入場をご遠慮いただいております。

<今回のトピック>

○ 食品輸出商談会や海外展開相談コーナーで農産物・食品の輸出をサポート

会場内で(独)日本貿易振興機構(JETRO)が、アジアやヨーロッパ、北米など 16ヶ国・地域から日本食材の輸入に関心を持つバイヤー18社を海外から招き「個別商談会」

を開催します。招聘する海外バイヤーの国・地域は以下のとおりです。

また、農林水産物・食品の輸出事情に詳しいJETRO、(独)日本貿易保険(NEXI)、貿易会社のアドバイザーが、出展者からの輸出に関するさまざまな相談に応じる「海外展開相談コーナー」を設置します。

<個別商談会に招聘する海外バイヤーの国・地域>

香港	タイ	インドネシア	カンボジア
ベトナム	中国	ミャンマー	マレーシア
シンガポール	イギリス	オランダ	スイス
ベルギー	ドイツ	カナダ	イスラエル

○被災地の特産品をPRし復興を応援

会場内に東日本大震災「復興支援コーナー」をアグリフードEXPO大阪では初めて設置します。福島・茨城の両県が特産品をPRする場としてそれぞれの特産品を展示していただくことで、被災された農業者の皆様の復興を応援します。

○事前予約制の個別商談会でビジネスチャンスをサポート

「アグリフードEXPO」は、来場者が会場内の各出展者のブースをご覧いただき、自由に商談していただく展示商談会ですが、事前予約制の個別商談会も実施します。

専用の商談スペースを利用して、ゆっくりご商談いただける場の提供を通じ、出展者の新たなビジネスチャンスをサポートします。

<前回>第8回「アグリフードEXPO大阪2015」(平成27年2月19~20日)の開催結果

出展者数	476先(344小間)	来場者数	14,956名
商談件数 (商談引合件数※)	26,408件 (4,915件)	会期中成約件数	1社平均4件 最高40件

(※)商談引合件数:商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。



第8回「アグリフードEXPO大阪2015」
の会場の様子



出展者の代表商品が商品別に並ぶ
「商品展示コーナー」